

令和5年度（2023年度）

# 学校評価 結果



創立50周年記念  
マスコットキャラクター  
「ししまる」



創立50周年記念  
マスコットキャラクター  
「まいるー」

令和6年2月16日（金）

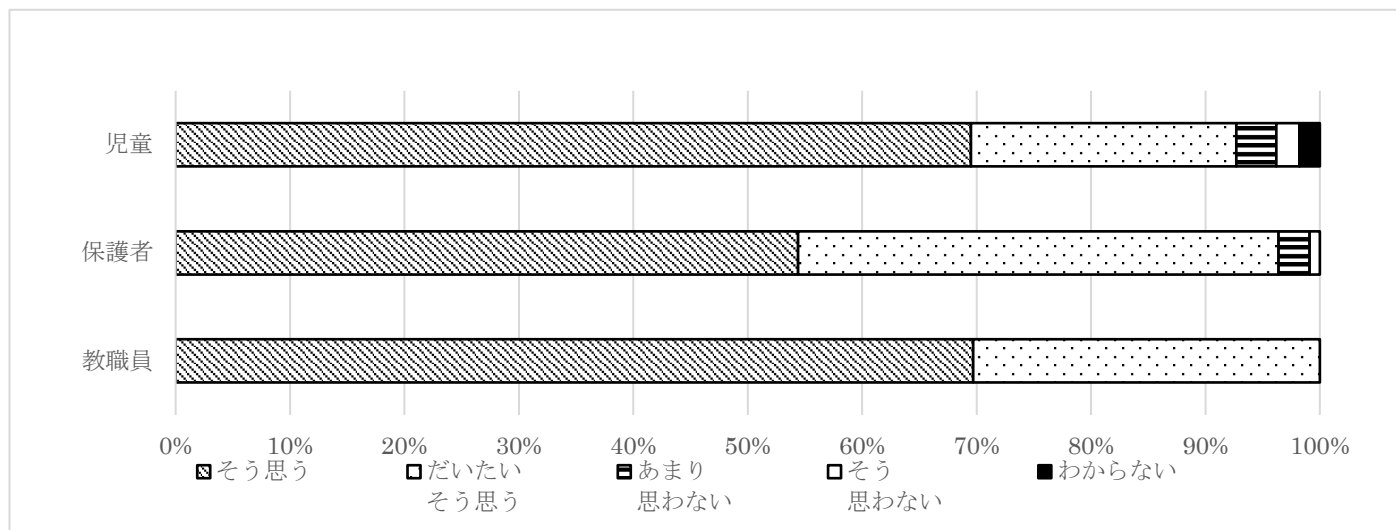
川崎市立梶ヶ谷小学校

## 学校評価アンケート集計

①学校せいかつはたのしい。(児童)

①お子さんは楽しく学校生活を送っている。(保護者)

①楽しい学校・学級づくりをしていこうと具体的な手立てをとっている。(教職員)



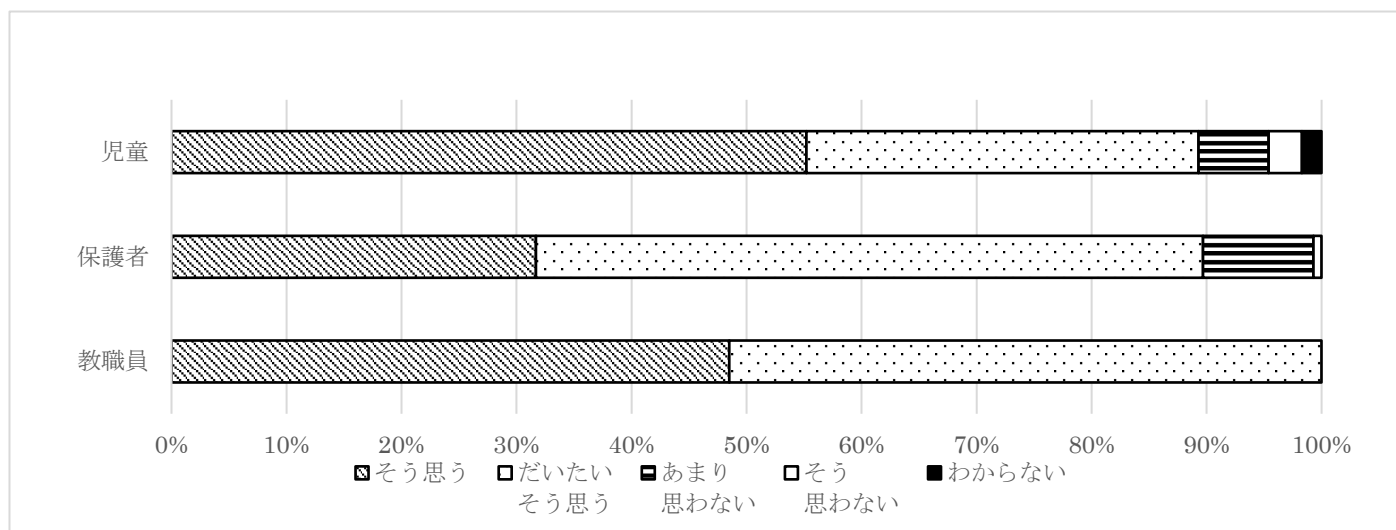
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	69.5%	23.2%	3.5%	2%	1.8%
保護者	54.4%	42%	2.7%	0.9%	0%
教職員	69.7%	30.3%	0%	0%	0%

②学校でのべんきょうがわかり、たのしくじゅぎょうしている。(児童)

自立

②お子さんは学校での学習内容をきちんと理解し、楽しく授業に取り組んでいる。(保護者)

②子どもが「わかった」「楽しい」思えるような授業展開を工夫している。(教職員)

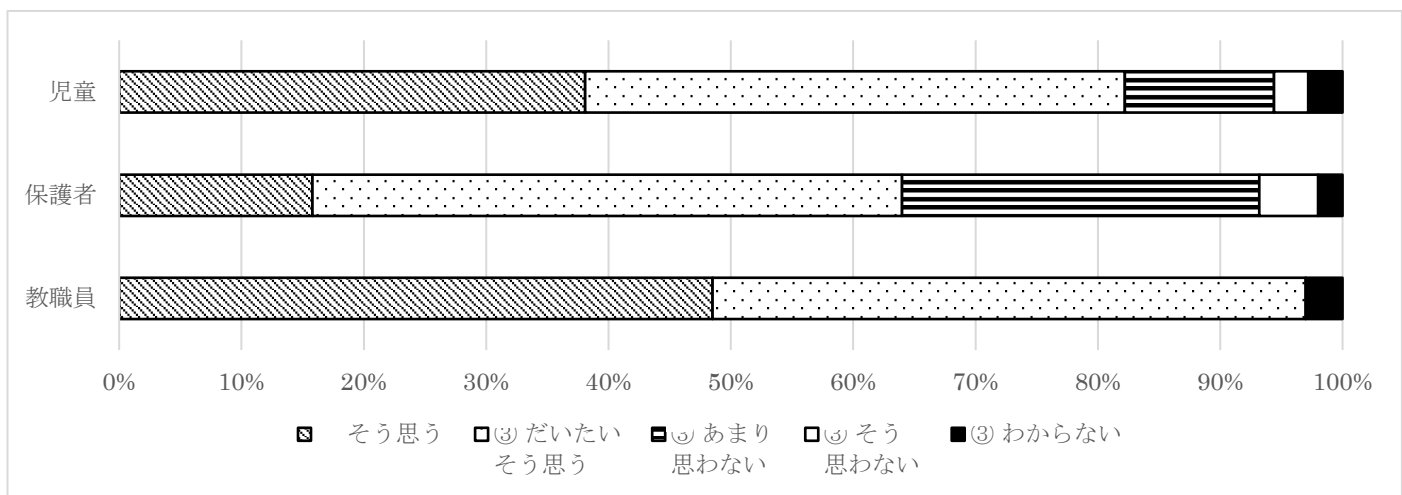


	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	55.2%	34.1%	6.1%	2.9%	1.7%
保護者	31.7%	58%	9.6%	0.7%	0%
教職員	48.5%	51.5%	0%	0%	0%

③じぶんからすすんでしらべたり、もんだいをかいけつしたりしている。(児童)

③お子さんはわからないことを進んで調べたり、自分から問題を解決したりしようとしている。(保護者)

③自ら学び、自ら問題を解決するような手立てをとっている。(教職員)

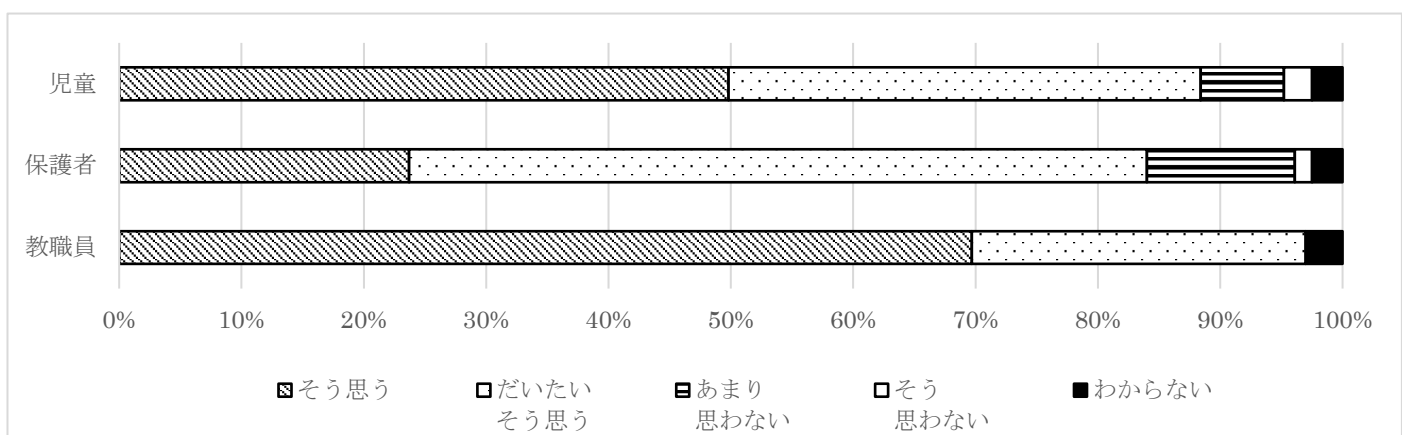


	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	38.1%	44.1%	12.2%	2.8%	2.8%
保護者	15.8%	48.2%	29.2%	4.8%	2%
教職員	48.5%	48.5%	0%	0%	3%

④じゅぎょうちゅうにじぶんのかんがえをともだちにつたえたり、ともだちのはなしをしっかりきいたりしている。(児童)

④お子さんは自分の考えをもち友達に伝えたり、友達の話をしっかり聞いたりしている。(保護者)

④「あたたかな聴き方ややさしい話し方」を実践した授業づくりに取り組んでいる。(教職員)



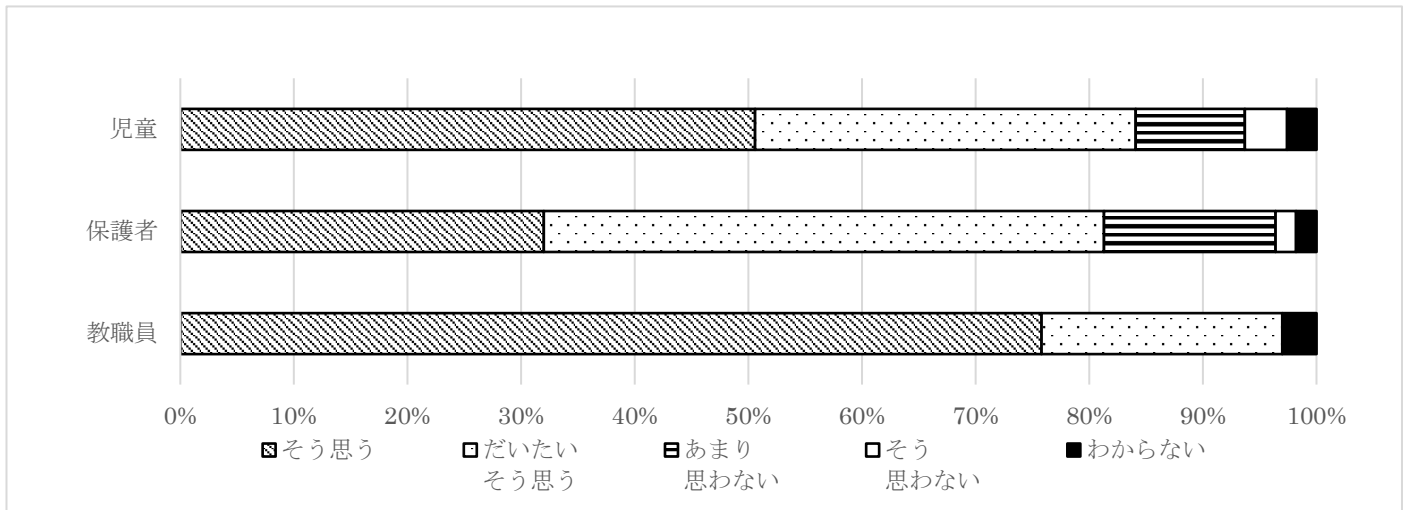
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	49.8%	38.6%	6.8%	2.3%	2.5%
保護者	23.7%	60.3%	12.1%	1.4%	2.5%
教職員	69.7%	27.3%	0%	0%	3%

⑤げんきにあいさつをしている。(児童)

協働

⑤お子さんは元気にあいさつをしている。(保護者)

⑤子ども達が元気にあいさつをできるように指導をしている。(教職員)



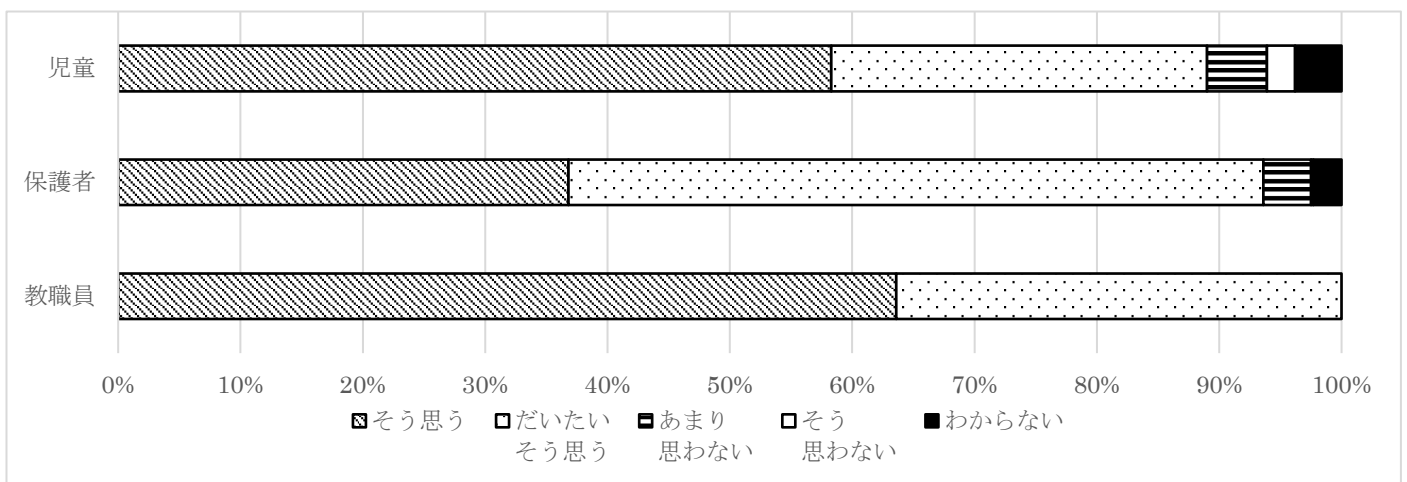
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	50.6%	33.5%	9.6%	3.7%	2.6%
保護者	32%	49.3%	15.1%	1.8%	1.8%
教職員	75.8%	21.2%	3%	0%	0%

⑥じぶんのよいところやともだちのよいところをしっている。(児童)

協働

⑥お子さんは自分や友達の良いところを知っている。(保護者)

⑥子ども達が自分や友達の良いところを見つけられるような指導をしている。(教職員)

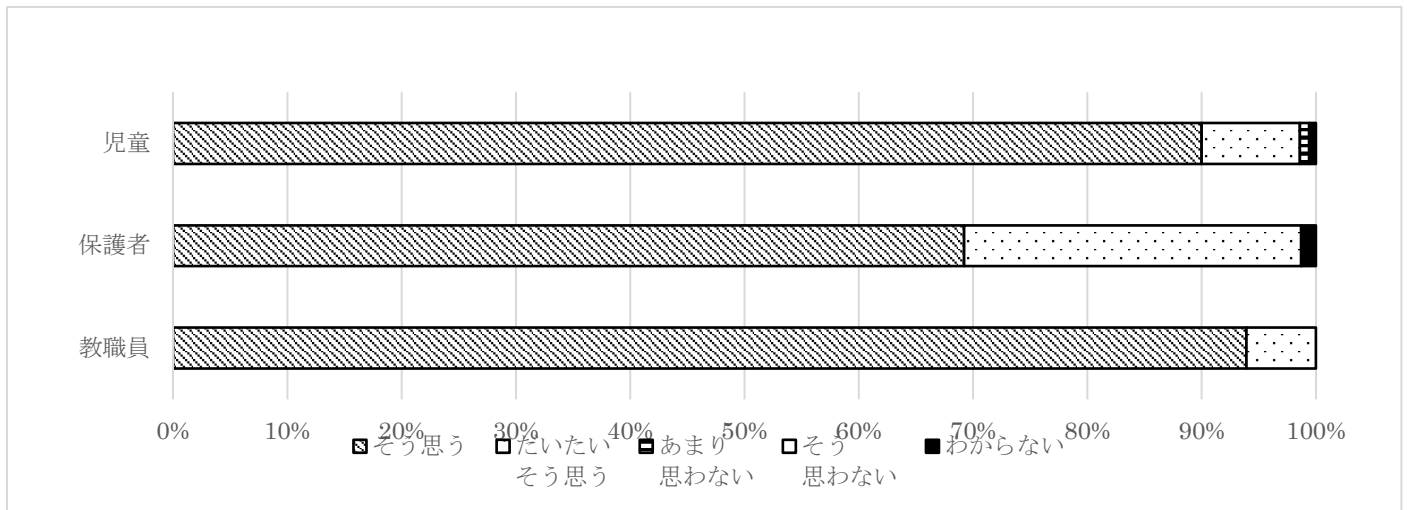


	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	58.3%	30.7%	4.9%	2.3%	3.8%
保護者	36.8%	56.8%	3.9%	0.2%	2.3%
教職員	63.6%	36.4%	0%	0%	0%

⑦いじめはぜったいにいけないということがわかっている。(児童)

⑦お子さんはいじめが絶対やってはいけないということがわかっている。(保護者)

⑦子ども達にいじめは絶対やってはいけないということを指導している。(教職員)

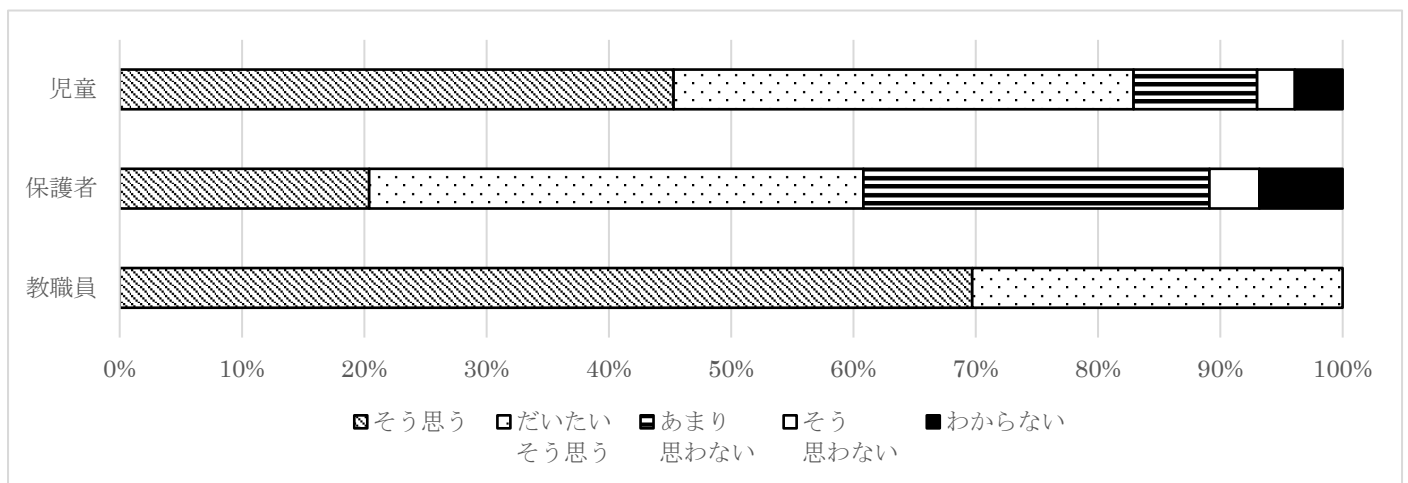


	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	90%	8.6%	0.8%	0%	0.6%
保護者	69.2%	29.5%	0%	0%	1.3%
教職員	93.9%	6.1%	0%	0%	0%

⑧じぶんのかんがえたことを、がっきゅうや学校がよくなるためにつかおうとしている。(児童)

⑧お子さんは自分のアイデアを学級や学校がさらに良くなるために発信しようとしている。(保護者)

⑧子ども達が自分のアイデアを学級や学校のために発信できるような機会を設けている。(教職員)

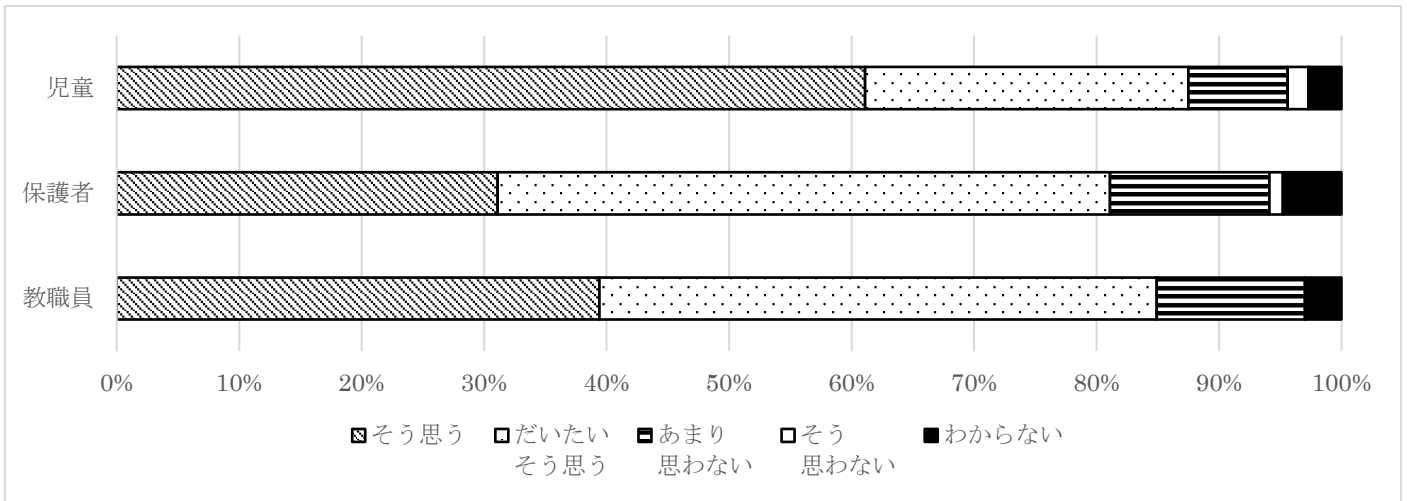


	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	45.3%	37.6%	10.1%	3.1%	3.9%
保護者	20.4%	40.4%	28.3%	4.1%	6.8%
教職員	69.7%	30.3%	0%	0%	0%

⑨かじがやのちいきとかかわるがくしゅうにたのしくとりくんでいる。(児童)

⑨お子さんは地域と関わる学習に楽しく取り組んでいる。(保護者)

⑨地域素材を生かした学習づくりに取り組んでいる。(教職員)

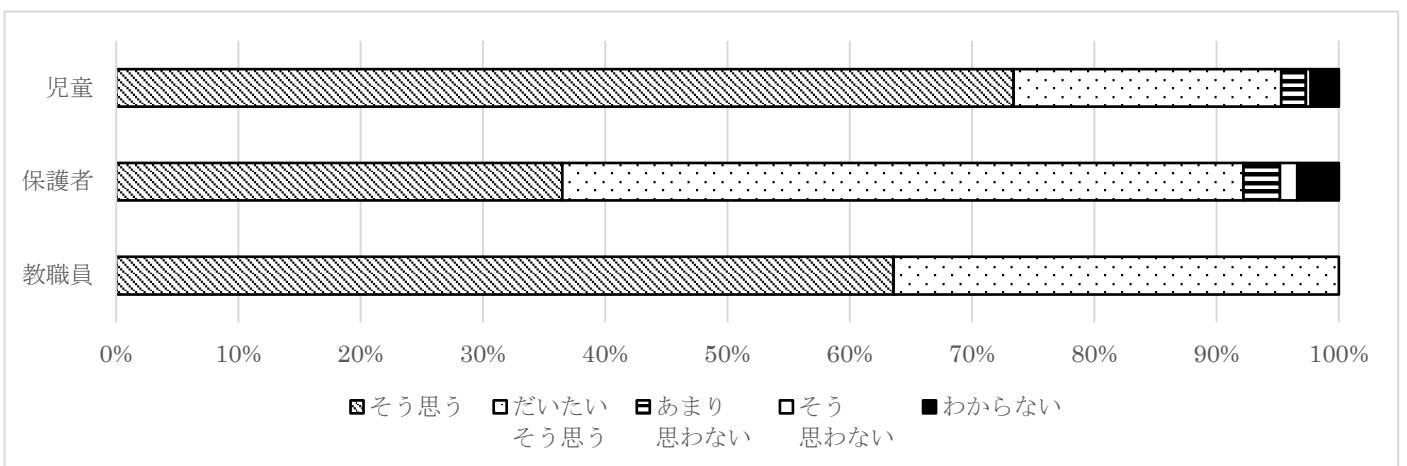


	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	61.1%	26.4%	8.1%	1.7%	2.7%
保護者	31.1%	50%	13%	1.1%	4.8%
教職員	39.4%	45.5%	12.1%	0%	3%

⑩じぶんやともだちがあんしん・あんぜんに学校ですごせるようにしている。(児童)

⑩学校は安全教育・防災防犯教育・情報モラル教育の推進等により子ども達の安心・安全を守ろうとしている。(保護者)

⑩安全教育・防災防犯教育・情報モラル教育の推進等により子ども達の安心・安全を守ることに努めている。



	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない
児童	73.4%	21.9%	2%	0.4%	2.3%
保護者	36.5%	55.7%	3%	1.4%	3.4%
教職員	63.6%	36.4%	0%	0%	0%

今年度の結果を受けて、来年度に向けて（教職員の話し合いから出てきたもののまとめ）

【質問①】

- ・安心していただける居場所づくりのために悩みを抱えている児童の支援をし、楽しい学校づくりに努めていきたい。

【質問②】

- ・児童としては、わかる＝点数に目がいってしまうため、日々の取組が大事である。「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性等」の3つの資質能力を育成しながら、みんなが楽しく分かる授業をめざしたい。

【質問③】

- ・「分からない」という回答を減らすために、学校がどのような学習をしているのか、面談等で保護者にきちんと伝えていきたい。
- ・今、大事にしている教育は、何を理解しそれをどう使うか問題解決しながら学習することが大切なので、それを保護者に伝えていきたい。

【質問④】

- ・授業中に自分の考えを伝えたり、人の話を考えながら聴いたりする場面を作り、あたたかな聴き方・話し方の指導を継続していきたい。

【質問⑤】

- ・あいさつはよくできていると思う。児童会の取り組みや日々の指導による効果が出ている。
- ・引き続き児童会活動の充実に取り組み、今後もあいさつに関わる取り組みを継続することで、気軽にあいさつができる環境を整えたい。

【質問⑥】

- ・引き続き共生＊共育プログラムの充実を図っていきたい。
- ・交流やお互いの良さを認め合う活動を増やし、自分や友達の良いところを認め合う機会を意識して、取り組みたい。

【質問⑦】

- ・朝会での呼びかけやいじめノックアウト宣言、SOS の出し方の学習を年度の早い時期に行ったことで、効果が上がった。
- ・人権教育の推進といじめを起させないための取り組みをこれからも充実させていきたい。
- ・来年度もいじめが起る前から児童観察をしっかりと行っていきたい。

【質問⑧】

- ・朝会で、各学年が学校のために活躍している取り組みを発表することで、自分自身が学校をつくる意識が芽生えてきている。
- ・係活動のさらなる充実を図りたい。自分たちでアイデアを出すことに楽しさを感じ、自信がつくようにしたい。
- ・クラスの係活動の充実を図るところからはじめていき、高学年は委員会活動を充実させる。自分自身が学級や、学校をどう動かしたのか実感できる委員会活動にしていきたい。

【質問⑨】

- ・地域の方から、たくさん学習支援をしていただき感謝している。今後も地域を意識して学習計画を立て、学習を進められるとよい。

【質問⑩】

- ・学校だよりやホームページを通して安全教育、防災防犯教育、情報モラル教育の取り組みを報告し、保護者と連携していきたい。